



QuarkXPress 8.5.1の既知の問題および解決済みの問題

最終更新日: 7/1/2011

目次

QuarkXPress 8の既知の問題および解決済みの問題	3
QuarkXPress 8.5.1の既知の問題	3
解決済みの問題: QuarkXPress 8.5.1	5
解決済みの問題: QuarkXPress 8.5	6
解決済みの問題: QuarkXPress 8.1.6.2	7
解決済みの問題: QuarkXPress 8.1.6.0	8
解決済みの問題: QuarkXPress 8.15	8
解決済みの問題: QuarkXPress 8.12	9
解決済みの問題: QuarkXPress 8.1	9
法律上の注記	10

QuarkXPress 8の既知の問題および解決済みの問題

QuarkXPress 8.5.1の既知の問題

QuarkXPress® 8.5.1で確認されている問題の一覧は下記のとおりです。

- QuarkXPress 8.5.1
ReadMeで説明されている「環境設定の場所を設定可能」という機能は、Windowsのみ有効である。(81144)
- (Mac OS 10.6.5のみ)一部のプリンタで両面印刷ができない。この問題はMac OS 10.6.6で解決されました。(64830)
- (Windowsのみ)サイズの大きい画像(6”x9”以上、72dpi以上)を、8ビットのTIFFプレビューのEPSファイルとしてグレースケールカラーモードでPhotoshopから保存する場合、その画像をQuarkXPressに取り込むと、QuarkXPressが突然終了する場合があります。(64027)
- (Windowsのみ)特定のWindowsのデフォルトPPD (PostScript® printer description) ファイルがインストールされている場合に、8100シリーズのヒューレットパッカード社製プリンタをデフォルトの出力デバイスとして選択すると、一部のコンピュータで、QuarkXPressが起動中に突然終了する場合があります。(26879)
- (Windowsのみ)取り込まれたBMP画像がページに含まれている場合、EPS形式のページの保存中にQuarkXPressが突然終了する。(52005)
- レイアウトに2つ以上の東アジア言語のフォントを使用している場合に、埋め込みフォントなしでレイアウトをPDF形式で書き出し、出力されたPDFをボックスに取り込もうとすると、取り込みができない。(54317)
- 行末に任意ハイフンを表示し、次の行末に自動ハイフンを表示するレイアウトを作成して、そのレイアウトをPDF形式で書き出し、Acrobat ProでそのPDFを開き、ドキュメント > Reduce File Sizeを選択すると、サイズが縮小されたPDFの任意ハイフンの前にスペースが追加される。(57387)
- ジョブジャケット@マネジャーダイアログボックスで、グリッドスタイルまたは文字組みセットをすでに同じ名前でグリッドスタイルまたは文字組みセットが存在するジョブジャケット構造、ジョブチケット、またはプロジェクトにドラッグすると、警告が表示されないまま、既存のグリッドスタイルまたは文字組みセットが上書きされる。(31567)
- 旧バージョンのQuarkXPressで最後に保存したプロジェクトを開いたときに、そのプロジェクトで、禁則文字セット、グリッドスタイル、文字組み、マスターページグリッドのリソースが含まれているリンクされたジョブジャケット構造または埋め込みジョブジャケット構造を使用していると、リンクされたジョブジャケットファイルへのリンクがQuarkXPressで突然解除されたり失われたりすることがある。(34048, 34047, 31230)
- (Mac OS 10.6.2のみ)フォントプレビュー環境設定を有効にして(QuarkXPress/編集 > 環境設定 > フォント > フォントプレビュー > フォントメニューに表示) QuarkXPressを起動し、PostScript Type 1フォントを使用してドキュメントを作成し、それからMac OS Xの10.6より前のバージョンで作成した既存のドキュメントを開くと、既存ドキュメントに使用されたType 1フォントがリフローする。

回避策:フォントプレビュー環境設定を無効にして、それからQuarkXPressを終了し、再起動します。

- (Windows 7のみ)Windows Vista®でプロジェクトを作成し、共有ネットワークからAdobe Illustratorのファイルを取り込み、同ファイルをWindows 7で開き、同ファイルの状況を画像の使用状況(補助 > 使用状況> 画像ペイン)で更新してから、該当レイアウトを出力する、または該当プロジェクトを閉じて再度開くと、そのIllustratorのファイルが**不正なタイプ**の状況を表示する。(ただし同ファイルは問題なく出力できる)(9434)
- (Windows 7のみ)書き出しタイプとして**Windowsプロジェクト**を使って、ビデオオブジェクトを含むインタラクティブレイアウトを書き出した場合、生成されるファイルとフォルダの名前に不適切な「.swf」という拡張子が含まれる。(7069)
- (Mac OS 10.6のみ)QuarkXPressのヘルプを表示しようとすると、「HVURLHandlerErrorDomainエラー1002」というエラーメッセージが表示される。
回避策: ユーザ/[ユーザ名]/ライブラリ/Preferencesにナビゲートして、“com.apple.help.plist”と“com.apple.helpviewer.plist”というファイルを削除します。
- 縦組みがあるテキストボックスまたは回転しているテキストボックスにアンカーボックスを配置した場合、非PostScriptプリンタに印刷したときに、アンカーボックスが正しく表示されない。(19534)
- (Mac OS 10.6のみ)AppleのAPIに変更が加えられたため、Snow Leopardでプロジェクトを開くと、Type1フォントを使用するテキストの行間が広く表示されることがある。
- (Mac OS 10.6のみ)インタラクティブレイアウトでビデオオブジェクトを作成して、(外部ではなく)ローカルにある動画ファイルを選択し、そのレイアウトをSWFファイルとして書き出しすると、SWFファイルでビデオが不適切に表示される。(12450)
- (Mac OS 10.6のみ)取り込まれたラスターEPSファイルを含むレイアウトをHP Color LaserJet 5500 PSで印刷できない。(11549)
- ネイティブの透明度とともにPDFを取り込んでレイアウトを印刷すると、オーバープリントが失われる、平滑化が正しくない、などの問題が起こる可能性がある。このように取り込んだPDFでも、たいていの場合正しく印刷できますが、QuarkXPressにこれらのファイルを取り込まないことをお勧めします。QuarkXPressレイアウトのイメージを取り込む必要がある場合、平滑化されたEPSかPDF形式でレイアウトを書き出してください。(7835)
- (CJK版およびPlus版のみ)Scale XTensions®ソフトウェア(以前はALAP XPert Scale XTensionsソフトウェアとして別々に使用可能だった)を使用して、縦組みの見開きページのレイアウトを拡大縮小すると、縦組みが横組みに変更され、最初のページが左側ページから右側ページに切り替わり。 (10384)
- (Mac OSのみ)FileVaultが有効になっている場合(システム環境設定 > セキュリティ > FileVaultタブ)、取り込んだAdobe® Illustrator®ファイルやPDFファイルのプレビューが、ファイルの変更があった時に正しく更新されない。(3535)
- (Windows®のみ)QuarkXPressから、いくつかあるヒューレットパカード社製プリンタの1つに印刷すると、プリンタの機能の一部が使用できない。(8976)
回避策: QuarkXPressの実行ファイル名を“QuarkXPress.exe”から“QuarkXPress 8.exe”に変更します。
- 行と列に対してオートフィットを有効にしたテーブルを作成し、コンテンツを入力してテーブルを拡張すると、Scale XTensionsソフトウェア(**Window > サイズ変更**)でテーブルを拡大すると、正しく拡大されない。(3606)
- (Mac OSのみ)AppleScript®を使用して画像をコピーすることができない。(9529)

- インタラクティブレイアウトで、ビデオオブジェクトを作成して、外部ではなくローカルにある、ファイル名にASCIIではない文字を含む.movファイルを選択すると、「QuickTime®はこのパスをサポートしていません。」というメッセージが表示されます。(3646)
回避策: ASCII文字のみのファイルパスに変更するか、外部のムービーを参照します。
- ネイティブの透明度を含むPDFを取り込んだレイアウトを作成し、高すぎる平滑化解像度で出力すると、次のメッセージが間違って表示される。「PDFファイル"[ファイル名]"は破損しているため、低解像度では出力されません。」(「高すぎる」の定義はレイアウトの内容によって変わります。)(5366)
回避策: PDFを取り込む前に平滑化するか、**取り込まれたPDFおよびAIファイルの透明オブジェクト(出力オプション) > 透明度ペイン**で平滑化解像度の値を下げます。
- TIFFまたはSCT画像を取り込む際、画像の不透明度を変更するか、アルファマスクを適用して、OPIアクティブオプション(ファイル > 書き出し > PDF形式のレイアウト > オプション > OPI > OPIアクティブ)を使用し、ネイティブ透明度を持つPDFファイルとしてレイアウトを書き出すと、出力されたPDFファイルでその画像が破損している。通常のOPI出力には影響しない。(11863)
- デュオトーンのEPSファイルを取り込み、そのレイアウトをPDF形式で書き出し、出力されたPDFを取り込んでから、PostScriptで印刷するかPDFに書き出すと、特に、ネイティブ透明度を使用している場合、正しい出力結果が得られないことがある。(5062, 5838)
- 大量のEPSファイルを取り込んだレイアウトをPDFに書き出そうとすると、書き出しが完了しない場合がある。(7941)
回避策: 1ページずつレイアウト書き出すか、PostScriptファイルとしてレイアウトを書き出してからAcrobatでPDFを作成します。
- 取り込まれた1ビット画像を含むレイアウトを書き出す際、**白黒画像**に対する**ダウンサンプル値**を指定すると(ファイル > 書き出し > PDF形式のレイアウト > オプション > 圧縮)、**グレースケール画像**用に指定された**ダウンサンプル値**で画像がダウンサンプルされる。(10717)
- Adobe Illustratorを使用してPDFまたはIllustratorファイルを作成し、そこに100%未満の不透明度の塗りつぶされたオブジェクトがあり、その前面にCやGなどの丸みのある文字が含まれている場合、QuarkXPressにPDFを取り込んでからレイアウトを出力すると、いくつかの文字の上部が切れることがある。(3634)
回避策: ファイルを取り込む前に、Illustratorで平滑化します。

解決済みの問題: QuarkXPress 8.5.1

QuarkXPress 8.5.1

で解決された問題の一覧は下記のとおりです。ただし、このバージョンにおけるすべての修正を網羅したものではありません。

- **解決済み:** Photoshop
で8ビットTIFFプレビューで保存した垂直方向のグレースケールEPSファイルを取り込もうとすると、QuarkXPressが突然終了する。(62047)
- **解決済み:** “メモリが足りません - 108”という警告が、アイテムスタイルを使用しているプロジェクトで不規則に表示されることがある。(70936)

- **解決済み:** 1つのプラットフォームで作成したジョブジャケットファイルを他のプラットフォームで使用すると、Mac OSとWindowsで名前が違う場合に、スタイルシート内のフォントやフォントセットがジョブチケットで不足として表示されることがある。(3964)
- **解決済み:**
ジョブジャケットファイルの文字組みセットを、同じ名前を設定内容が異なる文字組みセットに置き換えると、**追加によるコンフリクト**ダイアログボックスが表示されない。禁則文字セットでも同じ問題が発生する。(15360)
- **解決済み:** PDFとしてレイアウトに書き出す際に、PDF/X-1a:2001の認証を選択してトンボをオフにすると、書き出されたPDFのMediaBoxが誤っている。(49935)
- **解決済み:**
PDFファイルをネットワークサーバーから取り込み、そのPDFファイルを更新してからQuarkXPressで画像を更新しても、PDFのプレビューが更新されない。(76879)
- **解決済み:**
左上角の透明度が100%であるベクトルEPSファイルを取り込み、OPIをオンにしてレイアウトをPDF形式で書き出すと、書き出されたPDFの画像の左上角に、縦方向にフリップされたEPS画像のコピーが表示される場合がある。ただし、OPIサーバーでレイアウトを処理した場合は、最終的な出力ではこの問題は発生しない。(19906)
- **解決済み:**
テキストをベースラインに固定する段落スタイルシートが含まれているジョブチケットからプロジェクトを作成して、そのプロジェクトをQuarkXPress 7の形式で書き出すと、書き出されたプロジェクトの段落スタイルシートで、テキストがトップラインに固定されている。(74005)
- **解決済み:**
複数のテキストボックスをコピーアンドペースするときに、テキストボックスのいずれかにアンカー付きアイテムが含まれていると、表示倍率が低い場合、そのアンカー付きアイテムが最初に誤った位置で表示される。(53795)
- **解決済み:** スペルチェック時に、スペルミスの単語に対して適切ではない修正候補が表示されることがある。(58995)

解決済みの問題: QuarkXPress 8.5

QuarkXPress 8.5

で解決された問題の一覧は下記のとおりです。ただし、このバージョンにおけるすべての修正を網羅したものではありません。

- **解決済み:**
ドイツ語がアクティブなプログラム言語の場合、「プロジェクトウィンドウを切り替える」と「レイアウトを切り替える」のキーボードショートカットが機能しない。(11075)
- **解決済み:** スペルチェックの際、QuarkXPressで、文字 \u0430 が含まれているロシア語の単語に誤ってフラグが設定される。(16992)
- **解決済み:**
回転したボックスのアンカーアイテムと縦組みのボックスのアンカーアイテムが、誤ってPostScriptプリンタではないプリンタに出力される。(19534)
- **解決済み:** (Mac OS 10.6.3のみ) アプリケーション環境設定(ディスプレイ>カラータブ>モニタープロファイル)でデフォルトのモニタープロファ

イル(自動)が選択されていると、起動時に「"アプリケーション"が使用するプロファイルは当システムにインストールされていません」という警告メッセージが表示される。続けるをクリックすると、いくつかのカラーライブラリ(PANTONE® GoeBridge™ Coated, PANTONE® color bridge CMYK UP, TRUMATCH, およびFOCOLTONEなど)のスウォッチが黒で表示される。(39199)

- 解決済み: (Mac OS 10.6.3のみ)
iMacでQuarkXPressを起動すると、iMacのディスプレイプロファイルがインストールされていても、起動時に下記の警告が表示される。「"アプリケーション"が使用するプロファイルは当システムにインストールされていません」(39234)
- 解決済み: 2つの連続した段落の改行を削除すると、QuarkXPressが応答しなくなる場合がある。(39608)
- 解決済み: (Mac OSのみ) Snow Leopard (Mac OS 10.6.3)の場合、画像を取り込んで、表示 > 出力のプルーフ > [カラープロファイル名]を選択しても表示が変わらず、必要なプレビューが表示されない。(40272)
- 解決済み: 1つのレイアウトのビューから、同じレイアウトの別のビューにアイテムをドラッグできない。(48178)
- 解決済み:
ボックスのテキストをグリッドにロックして、そのテキストの行送りよりも大きなオフセットでそのテキストにルールを適用し、アイテムをテキストの前に移動させると、QuarkXPressが応答しなくなる場合がある。(48539)
- (Mac OSのみ) Adobe Photoshop
CS5で保存されたEPS画像は、それがMacintoshプレビューオプションの1つを使って保存されていると、QuarkXPressで正しく表示されない。画像ではなく、「PostScript画像」というテキストを含むグレーのボックスが表示される。しかし、画像は正しく印刷される。(49349)
- 解決済み: PDFに書き出す際に、認証ドロップダウンメニューからPDF/X-1a:2001を選択してトンボをオフにすると、アプリケーションでCropBoxパラメータが追加され、MediaBoxパラメータが誤って計算される。(49935)
- 解決済み: (Windowsで)画像が不足しているプロジェクトを出力しようとする場合や、(Mac OSで)1ビット画像またはグレースケール画像が不足しているプロジェクトを出力しようとする場合、QuarkXPressが突然終了する場合がある。(50925)
- 解決済み: (Mac OSのみ)環境設定ダイアログボックスのPDFペインにあるデフォルト名ドロップダウンリストからProject.pdfを選択して、「(.123)」など「.qxp」以外の3文字の接尾辞がファイル名に含まれているプロジェクトからPDFを生成すると、QuarkXPressで、書き出されたPDFのファイル名から接尾辞が省略される。(51375)

解決済みの問題: QuarkXPress 8.1.6.2

QuarkXPress 8.1.6.2

で解決された問題の一覧は下記のとおりです。ただし、このバージョンにおけるすべての修正を網羅したものではありません。

解決済み: レイアウトに不足画像が含まれていると、PDFとして書き出すときに、QuarkXPressが突然終了する。(43401)

解決済みの問題: QuarkXPress 8.1.6.0

QuarkXPress 8.1.6.0

で解決された問題の一覧は下記のとおりです。ただし、このバージョンにおけるすべての修正を網羅したものではありません。

。

- 解決済み: 段落改行を1つ選択し、別の文字を挿入して置換しようとしても、段落改行が削除されない。**(13158)**
- 解決済み: **ウィドウ/オーファンの制限**を開始値2、終了値2とした段落を作成し、ストーリー内の2つのテキストボックスをまたぐようにその段落を配置し、2つ目のボックスの先頭語句の前にあるスペースを削除してから再度スペースを挿入すると、1つ目のテキストボックスの最終行が正しく表示されない。**(16823)**
- 解決済み: 旧バージョンのQuarkXPressで作成したレイアウトを開き、英数字値を-1%に指定したH&Jがそのレイアウトで使用されている場合に、そのH&Jを使用する段落の先頭文字に続いて特殊なスペース(emスペースなど)を挿入すると、段落が正しく改行されないことがある。**(20170)**
- 解決済み: (Mac OSのみ)旧バージョンのQuarkXPressで作成したプロジェクトを開き、そのプロジェクトにEPSファイルがすでに取り込まれている場合、レイアウトを印刷したり、レイアウトをPDF形式で書き出したりしようとすると、QuarkXPressが突然終了することがある。**(13470)**
- **Mac OS 10.6.2で解決済み: (Mac OS 10.6のみ)**レイアウトをPDF形式で書き出そうとすると、レイアウトがデフォルトプリンタに印刷される。**(7731)**
- 解決済み: Helios SMBボリュームでQuarkXPressファイルを保存することも開くこともできない。**(24481)**
- 解決済み: フォントセットをテキストに適用し、そのテキストの比率およびベースラインシフト値を上書きしてから、フォントセットに変更を加えると、ローカルの比率およびベースラインシフト値が失われる。**(11932)**
- 解決済み: フォントセット内の漢字またはかなのフォントを変更すると、ルビ文字またはベーステキストが欧文文字または数字で始まらない限り、そのフォントセットを使用するルビ文字が更新されない。**(13460)**
- 解決済み: フォントセットがテキスト入力時にテキストに正しく適用されない。この不具合は現在修正されているものの、旧バージョンのQuarkXPressで作成したプロジェクトを開き、フォントセットを使用するテキストに同じポイントサイズを再度手動で適用すると、テキストがリフローすることがある。**(14464)**
- 解決済み: (Windowsのみ) 管理者としてログインしている場合でも、テキストのドラッグ & ドロップがWindows VistaおよびWindows 7では機能しない。
- 解決済み: (Windowsのみ) Windows VistaおよびWindows 7でQuarkXPressを起動すると、**ユーザーアカウント制御**ダイアログボックスが表示される。

解決済みの問題: QuarkXPress 8.15

QuarkXPress 8.15

で解決された問題の一覧は下記のとおりです。ただし、このバージョンにおけるすべての修正を網羅したものではありません。

。

- 解決済み: (Mac OSのみ)バージョンの新しいMacの中には、アクティブ化中にQuarkXPressが突然終了するものがある。この問題は、FireWire

MACアドレスが0以外で始まり、かつアクティブ化を必要とするQuarkXPressを搭載しているコンピュータでのみ発生する。コンピュータがこの問題の影響を受けるかどうかを判断するには、下記の手順を実行する。

1. **Apple >**
このMacについてを選択する。表示されたダイアログで、**詳しい情報**をクリックしてシステムプロファイルを起動する。
2. **ファイル > 別名で保存**を選択し、システムプロファイルをハードディスクに保存する。
3. 保存したファイルをテキストエディタで開き、「IOFireWireController」という文字列が最初に登場する箇所を突き止める。
4. そこから、次に登場する「IOMACAddress」を探す。その行には、<0067f0abcde37dc6>というような値が含まれている。<に続く最初の数字が0でなければ、コンピュータはこの問題の影響を受ける。この問題を修正するには、QuarkXPress 8.15アップデートをダウンロードして実行する。

解決済みの問題: QuarkXPress 8.12

QuarkXPress 8.12

で解決された問題の一覧は下記のとおりです。ただし、このバージョンにおけるすべての修正を網羅したものではありません。

- **解決済み:** 回り込みを設定した画像ボックスが、右揃えタブの後に続くテキストを含むテキストボックスの左端に完全に重なると、テキストがボックスの外に配置される場合がある。(18970)
- **解決済み:** フレックススペースを含む行で、右揃えタブが優先されない場合がある (**補助 > 文字を挿入 > 特殊文字**または**特殊文字(改行なし) > フレックススペース**)。 (14867)
- **解決済み:** テキストボックスの上に別のテキストボックスがあるとき、回り込みを設定したアイテムをこの2つのボックスの間に両方に重なるように置いて、テキストの1文字を消すと、テキストが別のテキストに重なる場合がある。(14885)
- **解決済み:** 複数のリンクされたボックスにわたるストーリー内で、ルビを持つテキストの前の改行を削除すると、そのルビが正しく表示されない場合がある。(14935)
- **解決済み:** ボックス内のテキストが次のボックスに延びて、2番目のボックスでは1~2行のテキストしか表示されないとき、2番目のボックス内のテキストは不適切な文字間隔で表示される場合がある。(16641)
- **解決済み:** テキストの1行の中間にタブを挿入すると、そのテキストがボックスの外に表示される。(16644)
- **解決済み:** QuarkXPressの旧バージョンで保存された文書で、グリッド固定(**スタイル > フォーマット**)がオンの段落で、テキストが障害物を回り込んでいると、障害物の後の行が非常に下方に配置され、リフローする。(18084 - 8.1で発生)

解決済みの問題: QuarkXPress 8.1

QuarkXPress 8.1

で解決された問題の一覧は下記のとおりです。ただし、このバージョンにおけるすべての修正を網羅したものではありません。

- **解決済み**： **OPI**を使用を有効にしてXinet®
OPIサーバーから画像を取り込み、**OPIアクティブ**がオン、**画像を含む**がオフの状態ではPDF形式でレイアウトを書き出して、書き出したPDFの処理をXinetサーバーで行うと、空のPDFが出力される。(3179)
- **解決済み** (*Windows Vistaのみ*) Windows Vistaが稼働している64ビットのコンピュータでは、**ファイル > 印刷**を選択してもQuarkXPressの**印刷**ダイアログボックスが表示されないことがある。(3850)
- **解決済み**： Konica Minolta PPDがインストールされたKonica® Minolta® C451プリンタで、レイアウトのコピーを2部印刷しようとする、1部しか印刷されない。(3569)
- **解決済み** (*CJK版およびPlus版のみ*) CJK約物の最適ジャスティフィケーション値 (**編集 > H&J > CJK約物**) に負の値を使用しているQuarkXPress 4.xドキュメントをQuarkXPress 8で開くと、レイアウト内のテキストがリフローすることがある。(11996)
- **解決済み**：
特定の入力プロファイルを使用しているソース設定を選択して、**変換先がRGBの場合もカラー管理する**または**変換先がCMYKの場合もカラー管理する**がオンになっており、同じプロファイルを使用している画像を取り込んで、PDF、EPSまたはPostScript形式でレイアウトを書き出すと、画像カラーが変わる。(5421)
- **解決済み** (*CJK版およびPlus版のみ*) **英単語間隔**の値が0未満の最小値に設定されたH&Jが適用された段落で、タブが正しく動作しないことがある。(11600)
- **解決済み**：
テーブルまたはグループをCommand+Option+ShiftまたはCtrl+Alt+Shiftを押しながらクリックしても、テーブルまたはグループの背面にあるアイテムを選択できない。(3968)
- **解決済み**：
旧バージョンのQuarkXPressで作成されたレイアウトを開くと、アンカーされた画像ボックス内の画像が、初めてレイアウトを出力する際に含まれない。(4498)
- **解決済み**： 取り込まれたAdobe IllustratorファイルまたはPDFファイルの半透明アイテムでは、オーバープリントは優先されない。(3632)
- **解決済み** (*Mac OSのみ*) テキストを含むレイアウトをあるHP LaserJet®プリンタで印刷すると、テキスト内のいくつかの文字が正しく印刷されない。(7200)
- **解決済み**： **言語設定**がなしになっている文字スタイルシートを含むJob Jackets® (ジョブジャケット) 構造を保存しようとする、QuarkXPressが突然終了する。(4034)
- **解決済み** (*Mac OSのみ、CJK版およびPlus版のみ*) 縦組みでCJKフォントを使用したレイアウトを作成し、フォントを除外 (**ファイル > 書き出し > PDF形式のレイアウト > オプション > フォントペイン > フォント名をオフ**) してPDF形式でレイアウトを出力し、出力されたPDFファイルを別のレイアウトに取り込んでからレイアウトを出力しようとする、「PDFファイルは破損しているため、低解像度で出力されます。」というメッセージが表示され、出力結果は空白になる。(12430)

法律上の注記

© 1986-2010 Quark, Inc. and its licensors. All rights reserved.

米国特許番号5,541,991、5,907,704、6,005,560、6,052,514、6,081,262、6,633,666 B2、6,947,959 B1、6,940,518

B2、7,116,843および出願中の特許によって保護されています。Quark、Quarkロゴ、Quark Publishing SystemおよびQPSは、Quark Inc.とQuark関連会社の米国およびその他各国における商標または登録商標です。その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。